

読売新聞社賞

合区について考える

鳥取県 鳥取大学附属中学校 3 年 野上 今日子

講 評

自分の住む鳥取県が合区となるニュースを受けて、その分析を試みようとしたスピーディさに驚かされます。現状の一票の格差の違憲状態および 10 増 10 減案の分析にとどまらず自らの代替案の考察、さらには将来日本の人口が減少した場合のシミュレーションまでも行っています。政治問題を自らの問題ととらえ問題意識の大きさを感じさせる点が高く評価できます。

中央審査委員会